

小牧市の令和元年度決算に基づく連結財務4表（概要版）

① 貸借対照表

年度末時点における資産、負債、純資産の残高を表すものです。

（単位：百万円）

資 産	569,529	負 債	91,555
市が所有している財産		借入金(地方債)など、将来の世代の負担で返済していく金額	
事業用資産	144,101	地方債等	43,060
庁舎、学校、施設など		地方債等と1年内償還予定地方債等の合計	
インフラ資産	351,654	退職手当引当金	10,643
道路、河川、上下水道など		その他	37,852
物品	8,646	純資産	477,974
基金	27,891	既に支払いが済んでいる資産	
現金預金	23,789		
その他	13,448		

（参考）

- ・ 市民1人当たりの資産 373万円
- ・ 市民1人当たりの負債 60万円
- ・ 純資産比率 83.9%
- (純資産÷資産) ※一般企業における自己資本比率に相当するものです。
- ・ 負債比率 19.2%
- (負債÷純資産) ※この指標が低いほど財政状況が健全と言えます。

④ 資金収支計算書

貸借対照表に計上されている現金預金の増減を表すものです。

（単位：百万円）

平成30年度末現金預金残高	31,715
業務活動収支	5,697
行政サービスを行う中で、毎年度継続的に収入、支出されるもの	
投資活動収支	△11,682
学校、道路などの資産形成や投資、貸付金などの収入、支出など	
基礎的財政収支(プライマリーバランス)	△5,985
業務活動収支と投資活動収支の合計	
財務活動収支	△1,944
地方債、借入金などの収入、支出など	
令和元年度資金収支額	△7,929
その他増減額	3
令和元年度末現金預金残高	23,789

② 行政コスト計算書

1年間の行政サービスの収益を表すものです。

（単位：百万円）

経常費用	111,987
人件費	17,438
職員給料、議員報酬、賞与等引当金繰入、退職手当引当金繰入など	
物件費等	40,897
消耗品費、委託料、施設の維持補修費、減価償却費(資産価値の減少分)など	
補助金等	23,201
各種団体への補助金、助成金及び負担金など	
社会保障給付	27,976
障害者福祉、高齢者福祉、子育て支援、生活保護などにおける扶助費など	
その他	2,475
経常収益	26,164
使用料及び手数料	22,960
その他	3,204
純経常行政コスト	85,823
臨時損失	1,369
臨時利益	539
純行政コスト	86,653

③ 純資産変動計算書

当該年度における純資産の増減を表すものです。

（単位：百万円）

平成30年度末純資産残高	475,021
純資産の増加	89,605
税収等	49,753
国県等補助金	35,798
その他	4,054
純資産の減少	86,653
純行政コスト	86,653
本年度純資産変動額	2,953
令和元年度末純資産残高	477,974

※各表中、表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計額が一致しない場合があります。